

社会資本総合整備事業 事前評価結果

計画の名称： 暮らしやすい町づくりに向けた下水道未普及解消対策の推進

交付団体名： 市川三郷町

チェック欄

I. 目標の妥当性

①上位計画等との整合性が確保されている。

(該当するものに○)

- 1 国土形成計画全国計画 2 国土形成計画広域地方計画、北海道総合開発計画又は沖縄振興計画
3 ダイナミックやまなし総合計画 4 山梨県社会資本整備重点計画（第三次）
5 山梨県まち・ひと・しごと創生総合戦略 6 山梨県強靱化計画
7 山梨県公共施設等総合管理計画 ⑧ 富士川流域別下水道整備総合計画
⑨ 釜無川流域下水道関連市川三郷町公共下水道事業計画
⑩ 市川三郷町下水道総合地震対策計画

✓

②地域の課題への対応が図られている。（地域の課題と整備計画の目標の適合性）

✓

II. 計画の効果・効率性

③整備計画の目標と定量的指標の整合性が図られている。

✓

④定量的指標の明瞭性がある。

✓

⑤目標と事業内容の整合性が図られている。

✓

⑥事業の効果（要素事業の相乗効果等）の見込みの妥当性がある。

✓

III. 計画の実現可能性

⑦円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性）が整えられている。

✓

⑧地元の機運が高まっている。
（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）

✓